

ほっかいどう地球ひろば
からの挑戦状！
JICA海外協力隊クイズ

START

青年海外協力
隊の派遣が始
まって50年以上
経つ

協力隊は井戸を
掘ったり病院を
建設するのが使
命である

協力隊は派遣期間
中、別の国で活動
しなくてはならな
くなる場合がある

YES

NO

JICAの広報誌
「mundi」の
意味はヒンズー
語で「つなぐ」
である

現在日本が協力
をしている開発
途上国・地域は
約150の国・地
域である

これまで協力隊
が一番多く派遣
されたのは、東
南アジア地域で
ある

これまで派遣さ
れた北海道出身
の協力隊員の人数は、全国で5
番目に多い

協力隊は、派
遣期間を延
長・短縮する
ことができる

協力隊に参加
できるのは大
卒以上である

「若い力の
歌」という
協力隊の隊
歌がある

協力隊は、派
遣される国を
選ぶことがで
きない

ODAとは、距
離を越えた支
援（Over
Distance
Aide）の略で
ある

初めて協力隊
が派遣された
のはマレーシ
アである

北海道に
JICA施設が
あるのは札幌
だけである

協力隊は休暇
を取って日本
に帰ることが
できる

0問正解
残念・・・

2問正解

1問正解

3問正解
惜しい！

全問正解！
協力隊マスター！

答え合わせ



青年海外協力隊の派遣が始まって50年以上経つ

正解は○！青年海外協力隊（JOCV：Japan Overseas Cooperation Volunteers）事業は、前述の協力隊発足の経緯のとおり、1965年（昭和40年）4月にわが国政府の事業として発足しました。



派遣期間中、別の国で活動しなくてはならなくなる場合がある

正解は○！派遣国の治安状況によって、日本への退避や任国変更といった、任期期間中に別の国へ派遣に変更となる場合があります。



協力隊は井戸を掘ったり病院を建設するのが使命である

正解は×！井戸を掘ったり病院を建設するのはJICAの別のプロジェクトで行っており、協力隊は建設された井戸や病院の管理・運営を任されています。



現在日本が協力をしている開発途上国・地域は約150の国・地域である

正解は○！日本が承認している国の数は195カ国であることを考えれば、日本は実に多くの国を支援していることがわかります。また2008年には181の国や地域に対して協力をしていたので、支援が必要な国や地域が少しずつ減ってきていることがわかります。



答え合わせ



JICAの広報誌「mundi」の意味はヒンズー語で「つなぐ」である

正解は×！mundiはラテン語で「世界」という意味を持ちます。その名の通り雑誌“mundi”は世界のことを教えてくれる国際協力の専門誌です。



これまで協力隊が一番多く派遣されたのは、東南アジア地域である

正解は×！青年海外協力隊の派遣地域はアフリカ地域が最も多く、全体の約33%となっています。ちなみに東南アジア地域は3番目に多く派遣されている地域で、全体の約14%となっています。



これまで派遣された北海道出身の協力隊員の人数は、全国で5番目に多い

正解は○！東京、神奈川、大阪、愛知について5番目に多く隊員が派遣されています。北海道から、これまで2,272名が84か国に派遣されました。



「若い力の歌」という協力隊の隊歌がある

正解は○！隊員は派遣前訓練の期間に全員歌えるよう練習します。

答え合わせ



派遣される国は選ぶことができない

正解は○！青年海外協力隊を受験する時に第三希望まで出すことができますが、適正を見て判断されるので、希望の国に派遣されるとは限りません。



派遣期間を延長・短縮することができる

正解は○！派遣期間は基本的に2年となっていますが、状況や現地活動の進み具合によっては、任期を延長・短縮することができます。



協力隊に参加できるのは大卒以上である

正解は×！20歳以上の日本国籍を有する方であれば、誰でも応募することができます。中には、大学を休学して参加している人もいます。



ODAとは、距離を越えた支援(Over Distance Aide)の略である

正解は×！ODAとは、Official Development Assistanceの略で、日本語では政府開発援助と言います。



答え合わせ



初めて協力隊が派遣されたのはマレーシアである

正解は×！1965年に初の協力隊員5名をラオスに派遣しました。発足以来52年間で91カ国へ、計43,748名（2018年（平成30年）3月31日現在）の隊員を派遣しています。



北海道にJICA施設があるのは札幌だけである

正解は×！北海道には、札幌と帯広の2か所にJICAの施設があります



協力隊は休暇を取って日本に帰ることができる

正解は○！隊員は年間20日間まで休日を取得することができ、その日数内であれば何度でも日本に帰ることができます。

参考ホームページ：

<https://www.jica.go.jp/volunteer/outline/publication/results/jocv.html#r01>

<https://www.jica.go.jp/volunteer/outline/history/>

<https://www.jica.go.jp/aboutoda/index.html>

<https://www.jica.go.jp/publication/pamph/index.html>